



# 高島地域 住民自治協議会 だより【No.2】

## 5月の予定表



令和4年4月1日に、サポートリングたかしま(高島地域住民自治協議会)の事務所をアイリッシュパーク(高島公民館)の2階に開設しました。

部屋は図書館のすぐ隣で、看板を設置していますので、お気軽にお越しください。



ただいま鋭意努力準備中で、まもなく本格的に相談窓口が開設できる予定です。

区長さん、自治会長さんはじめ地域のみなさん、どうぞよろしく願いいたします。

地域でのお困りごと、イベント等のご相談がありましたら、一度お声がけください。

毎日10時～13時は相談員が詰めています。

お電話でも相談受付けております。

1	日	
2	月	お休み
3	火	憲法記念日 お休み
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
6	金	お休み
7	土	
8	日	
9	月	お休み
10	火	お休み
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	お休み
17	火	お休み
18	水	役員会
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	お休み
24	火	お休み
25	水	理事会
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	お休み
31	火	お休み

- 区・自治会の配布文書
- まちづくり交付金等各種申請書  
作りたいんやけど・・・  
パソコン操作が難しいなあ



“サポートリングたかしま”にご相談ください！

## サポートリングたかしま 高島地域住民自治協議会

事務所 高島市勝野670番地 高島公民館2F  
 開館日 水・木・金・土・日曜日 9時～17時 (スタッフが常駐しております。)  
 お休み 月曜日・火曜日・その他 (予定表をご覧ください)

☎ : 090-2115-9055 メール : takashima.juminzichikyou@gmail.com

(担当) 奥村

# 城山台自治会紹介

1995年11月に旧・高島町が宅造開発した城山台の7区画が新聞の広告に入りました。

近江高島駅の山手、一面に広がる田んぼ。そこに10軒ほどの家が建つまで、5年ほどかかったでしょうか。

当時、未舗装で街灯もない暗い夜道を、懐中電灯持参で通勤したものです。

2000年7月、榊の草の根ハウスをお借りし、手探りで自治会を立ち上げた当時の加入世帯は30戸でした。

次に、自前の自治会館がほしいということになりました。

2001年12月に、モダンな外観、間取りの斬新さ、男女別のトイレや障がい者用トイレ、アイランドキッチンを備えた会館ができた時には、加入世帯は41戸に増えました。

現在、自治会の加入世帯は63戸、全体では170戸ある大きな団地となりました。



サン・しろカフェ

餅つき



最近では新型コロナウイルスの感染拡大により、自治会活動の削減を余儀なくされていますが、それまでは盛沢山の年間行事を実施していました。

毎月開催の「サンしろカフェ」「図書開放」や、年2回は歴史に造詣の深い先達の案内で「歴史ハイキング」、年に3回の河川愛護作業で環境整備の取り組み。

他にも夏祭り、ミニ運動会、文化祭、大掃除、餅つき、新年会等々…交流を図れるよう、創意工夫してきました。

近年では「古文書を読む」「卓球クラブ」「ヨガ教室」というようなサークルもできて、活発に活動しています。

特筆すべきは、城山台自治会広報紙が年に4回発行されていること、創立時から実に90号に達し、代々の広報委員の努力の結晶であり、まさに城山台の歴史です。

紫陽花が満開の季節には、是非とも城山台自治会館周辺へ散策に来てください。

(文・加藤 幸江)

高島地域の

コナ話

あんな話

## 戦国時代の水城築城技術を今に伝える

### 大溝城跡

天下統一を目指した織田信長は、交通の要であった琵琶湖水運を固めようと考え、長浜城(秀吉)・坂本城(光秀)を造らせました。そして自身は安土城を築き、琵琶湖対岸の大溝には甥の織田信澄に命じて大溝城を造らせ、琵琶湖を取り囲むネットワークを築きました。

当時の城は山城が普通でしたが、信長が築かせた四つの城はいずれも水際に築かれた水城で、経済活動をも考えたものでした。

大溝城が完成したのは天正六年(一五七八)年で、その縄張り(設計)を担当したのは明智光秀とされています。

しかし、大溝城完成の四年後に本能寺の変が起こり、光秀の娘婿であった信澄が岳父光秀に呼応して蜂起するかも知れないと恐れられ、出兵先の大坂城で追い詰められ自害しています。その後、大溝城主は数年ごとに変わりましたが、築城から二十年ほどして取り壊されたと言われています。



大溝城跡

元和五年(一六一九)に大溝の地に入封した分部光信は小大名であったことから城を持つことが許されず、今の陽光の里あたりに陣屋を構えて政治を司りました。

今は石積みだけしか残っていない大溝城ですが、水城の面影を残す戦国時代の貴重な遺構とされており、二〇二八年には、大溝城築城四百五十周年を迎えます。

注:大溝城跡へは、介護老人保健施設「陽光の里」の向かって左端の幅2mほどの道を進んでいくと、まもなく左前方の石積みが見えます。